



JBBY

日本国際児童図書評議会

困難を抱える子どもたちと本の役割

「JBBY 希望プロジェクト」学びの会 第4回

原子力災害が福島の子に与えた 心理学的影響の研究がとらえた事実

講師 / 筒井 雄二 氏

「JBBY 希望プロジェクト」は、さまざまな困難をかかえる子どもたちに対して、本を通してどのような支援ができるのか考えるため、専門家の方々から、今の子どもたちが直面する問題について学びます。第4回は福島大学から筒井雄二先生をお迎えし、原発事故が福島の子に与えたストレスと不安がおよぼす心理学的影響の研究調査についてお話しいたできます。先生のご報告をもとに、放射線災害リスクの中で生きていく子どもたちに、子どもの本は何ができるのかを考えたいと願っています。



3月3日(土) 14:00 ~ 16:30

お茶の水女子大学

本館 135 カンファレンスルーム

東京都文京区大塚 2-1-1

丸ノ内線「茗荷谷駅」徒歩7分 / 有楽町線「護国寺駅」徒歩8分

<http://www.ocha.ac.jp/help/accessmap.html>

筒井 雄二 氏 (つついゆうじ)

福島大学共生システム理工学類教授、福島大学災害心理研究所所長。専門は実験心理学、学習心理学、災害と心理的健康。3.11以後、原子力災害が福島県で生活する母子にどのような心理的影響を引き起こしたかを研究/発表。著書に『実験心理学:心理学の基礎知識』(八千代出版)『心理学叢書震災後の親子を支える一家族の心を守るために』日本心理学会(監修・第7章執筆/誠信書房)など。

- 定員 60人 ※申し込み先着順
- 対象 おとな(中学生以上可)
- 資料代 1,000円
※当日精算(中・高生無料)
- 申し込みは JBBY 事務局へ
〒162-0828 新宿区袋町6
FAX: 03-5228-0053
email: kodomo2017@jbbby.org

- 主催: 一般社団法人 日本国際児童図書評議会 (JBBY) 〒162-0828 東京都新宿区袋町6 Tel: 03-5228-0051 <http://www.jbbby.org/>
- 後援: お茶の水女子大学児童学科・発達臨床学講座・発達臨床心理学講座同窓会(ジネット)
お茶の水女子大学 人間発達教育科学研究所 <http://www-w.cf.ocha.ac.jp/iehd/>

この講演は、国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金」の助成を受けて開催されます。

